

事業所名: グループホーム・滑石

作成日: 平成 29 年 3 月 10 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

優先 順位	項目 番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	運営推進会議において、より活発な意見交換を行う。	運営推進会議の中で、地域のことについて情報交換、意見交換を行う。	運営推進会議へ地域包括支援センターの職員参加を促し、情報交換を行う。	12 ヶ月
2	26	アセスメントシートの充実を図る。	アセスメントシートの様式を検討し、多くの情報を記載できるようにする。	「できそうなこと」「各活動の要望」を追加する。 様式を変えて、フォントを大きくする。	12 ヶ月
3	33	看取りケアを行う為、実践に向けて体制を整える。	ご本人やご家族の思いを確認する。	日頃の関わりからご本人やご家族の思いを把握する。 訪問看護や主治医と情報交換を行う。 夜勤者との情報共有を図る。	12 ヶ月
4	40	家庭的な雰囲気を大切にする。	入居者が役割を持ち楽しみながら過ごす。	おやつ作りの時間を設ける。 入居者が食べたい物を伺いながら、日々の食事に取り入れる。	12 ヶ月
5	49	外出の時間を増やす。	散歩など外に出る時間を作る。	1日に10分でも外気に触れる時間を作る。	6 ヶ月